

本国際シンポジウムは、知的クラスター創成事業（東海広域ナノテクものづくりクラスター）の広域化プログラムの一環として、東海地域に世界の幅広い研究機関と連携する先進プラズマナノ科学国際拠点の形成を目指して開催します。本シンポジウムではプラズマ科学、窒化物半導体、ナノ材料、産学官連携の分野について招待講演、口頭/ポスター発表、パネルディスカッションを行います。

● 関連分野

・プラズマ科学技術

（プラズマ計測技術/シミュレーション/エッチングプロセス/CVDプロセス/太陽電池/フレキシブルエレクトロニクス/プラズマ応用）

・窒化物半導体

（結晶成長/電子デバイス/MBE成長/プラズマプロセッシング/白色LED/紫外LED）

・ナノ材料

（カーボンナノ材料/太陽電池/表面改質・表面機能化/コンポジット材料/傾斜機能材料/ナノパーティクル）

・プラズマ科学、窒化物半導体、ナノ材料のインテグレーション・テクノロジー

・産学官連携

● スケジュール概要

3月7日(日)	ウェルカムパーティー(名城大学 学生ホール)
3月8日(月)	開会の辞 テクニカルセッション ポスターセッション
3月9日(火)	テクニカルセッション パネルディスカッション 「先進プラズマ技術の窒化物半導体への応用」 ポスターセッション バンケット(名城大学 名城食堂)
3月10日(水)	テクニカルセッション パネルディスカッション 「先進プラズマ科学の具体的な応用と産学官連携」 ポスターセッション 閉会の辞

● JJAP特集号

論文提出期限は、2010年4月30日です。編集委員会で審査を経て採択された論文は、Jpn. J. Appl. Phys. (JJAP)の特集号として刊行予定です。論文提出方法は、当ウェブサイトをご覧ください。

● 関連会議

・第3回プラズマナノ科学に関する国際会議 (IC-PLANTS 2010) (2010年3月11-12日)

URL: <http://www.plasma.engg.nagoya-u.ac.jp/IC-2010/index.html>

・第7回窒化物半導体応用研究会 (2010年3月11日)

URL: <http://www.astf.or.jp/cluster/event/index.html>

・グローバル・デー (フランスのナノテク世界拠点との国際交流) (2010年3月11日)

URL: <http://www.astf.or.jp/cluster/event/index.html>

<http://www.isplasma.jp/>

参加申込

参加費

Early Registration (2010年1月31日まで) 一般:15,000円 学生:3,000円
Late Registration (2010年2月28日まで) 一般:20,000円 学生:5,000円
バンケット費 (3月9日) 一般:5,000円 学生:2,000円

※バンケット費は参加申込の際に本HP上カード払いあるいは銀行振り込みにてお支払いください。
※お支払い頂いた参加費およびバンケット費は如何なる理由があっても返金できませんのでご了承ください。
※当日参加受付は、混雑が予想されますのでなるべく事前にお申込みください。

ACCESS

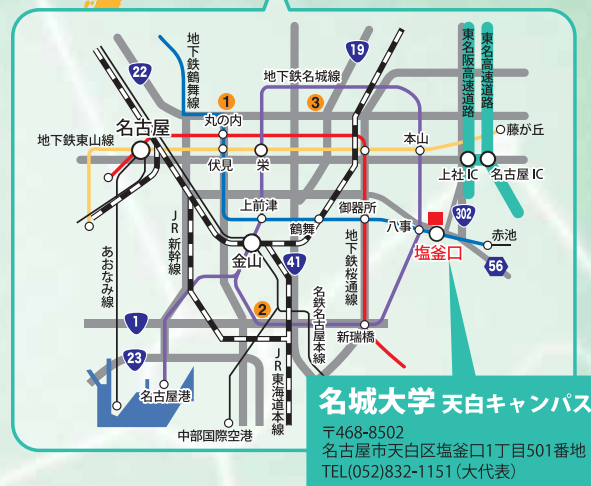
セントレア→名古屋市内

(中部国際空港)

- 電車
名鉄特急で金山駅まで約25分
名鉄特急で名古屋駅まで約30分

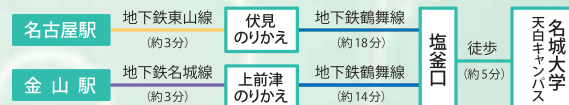
成田空港→名古屋駅

- 電車
成田エクスプレスで東京駅まで約1時間
→東京駅から新幹線で約1時間40分
- 飛行機
セントレアまで約1時間10分
→セントレアから名鉄特急で約30分



名城大学 天白キャンパス

〒468-8502
名古屋市天白区塩釜口1丁目501番地
TEL(052)832-1151 (大代表)



観光案内



① 名古屋城



② 熱田神宮



③ 徳川園

<http://www.isplasma.jp/>



文部科学省知的クラスター創成事業(第II期)
～東海広域ナノテクものづくりクラスター～



ISPlasma2010

第2回先進プラズマ科学と窒化物及びナノ材料への
応用に関する国際シンポジウム

2010年3月7日～10日

会場 名城大学 天白キャンパス

(名古屋市天白区塩釜口)

組織委員会

組織委員会委員長: 堀 勝 (名城大学 教授
プラズマナノ工学 研究センター長)

副委員長: 増田 秀樹 (名古屋工業大学 教授)

天野 浩 (名城大学 教授)

中村 圭二 (中部大学 教授)

主催 (財)科学技術交流財団

共催 愛知県、名古屋市、岐阜県、名古屋大学、名古屋工業大学、名城大学、中部大学、(社)応用物理学会、(社)プラズマ・核融合学会

協賛 日本学術振興会ワイドギャップ半導体光・電子デバイス第162委員会

後援 三重県、岐阜大学、豊橋技術科学大学、豊田工業大学、三重大学、(財)ファインセラミックスセンター、核融合科学研究所、中部経済産業局、(社)中部経済連合会、名古屋商工会議所、(社)岐阜県工業会、(財)名古屋産業科学研究所、(財)名古屋市工業技術振興協会、(財)名古屋都市産業振興公社、(財)岐阜県研究開発財団、(財)中部産業・地域活性化センター、東海ものづくり創生協議会、グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会、愛知工研協会、名古屋大学協力会、名古屋工業大学研究協力会、特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会、原子分子データ応用フォーラム

賛助団体 (財)大幸財団、(財)中部電力基礎技術研究所

お問い合わせ

事務局: 財団法人科学技術交流財団

TEL: 052-231-1656

FAX: 052-231-1640

E-mail: isplasma@astf.or.jp

<http://www.isplasma.jp/>

<http://www.isplasma.jp/>

ISPlasma2010

プログラム一覧

3月8日(月)

特別講演者 (敬称略)

飯島 澄男(名城大学)

基調/招待/知的クラスター講演者 (敬称略)

プラズマ科学

U. Czarnetzki (ルール大学ボッフム校、ドイツ)
堀 勝(名古屋大学)
M. J. Kushner (ミシガン大学、アメリカ)
高井 治(名古屋大学)

窒化物半導体

天野 浩(名城大学)
S. Arulkumaran (ナンヤン工科大学、シンガポール)
江川 孝志(名古屋工業大学)
福田 承生(東北大学)
橋詰 保(北海道大学)

ナノ材料

野崎 智洋(東京工業大学)
J. Robertson (ケンブリッジ大学、イギリス)
渡辺 義見(名古屋工業大学)
Y. Wu (シンガポール国立大学、シンガポール)

3月7日(日)

レジストレーション

ウェルカムパーティー

3月8日(月)

レジストレーション

開会の辞

特別講演

休憩

知的クラスター創成事業(第II期)
～東海広域ナノテクものづくりクラスター～

昼食

ポスターセッション A

プラズマ①
先進プラズマ計測技術・
プラズマ科学技術

窒化物①
電子デバイス

ナノ材料①
カーボン材料 I

休憩

プラズマ②
シミュレーション

窒化物②
GaN成長

ナノ材料②
カーボン材料 II

ポスターセッション A

<http://www.isplasma.jp/>

3月9日(火)

基調/招待講演者 (敬称略)

プラズマ科学

J. P. Chang (カリフォルニア大学ロサンゼルス校、アメリカ)
M. Goeckner (テキサス大学ダラス校、アメリカ)

窒化物半導体

Y. Cordier (CRHEA-CNRS、フランス)
B. Daudin (グルノーブル原子力研究所、フランス)
N. Grandjean (ローザンヌ工科大学、スイス)
U. K. Mishra (カリフォルニア大学サンタバーバラ校、アメリカ)
野田 進(京都大学)
上杉 勉((株)豊田中央研究所)

ナノ材料

福住 俊一(大阪大学)
小駒 益弘(上智大学)
J. Patscheider (スイス連邦材料科学技術研究所、スイス)
吉田 司(岐阜大学)

パネルディスカッション (敬称略)

先進プラズマ技術の窒化物半導体への応用

モデレーター

名西 博之(立命館大学)

パネリスト

天野 浩(名城大学)
B. Daudin (グルノーブル原子力研究所、フランス)
N. Grandjean (ローザンヌ工科大学、スイス)
橋詰 保(北海道大学)
加納 浩之(NUエコエンジニアリング(株))
U. K. Mishra (カリフォルニア大学サンタバーバラ校、アメリカ)
奥村 次徳(首都大学東京)

3月9日(火)

レジストレーション

プラズマ③
エッチングプロセス I

窒化物③
RF-MBE I

ナノ材料③
太陽電池

休憩

プラズマ④
エッチングプロセス II

窒化物④
RF-MBE II

ナノ材料④
表面改質・表面機能化

昼食

ポスターセッション B

窒化物⑤
窒化物半導体の先端デバイス

休憩

窒化物⑥ パネルディスカッション
先進プラズマ技術の窒化物半導体への応用

バンケット

<http://www.isplasma.jp/>

3月10日(水)

基調/招待講演者 (敬称略)

プラズマ科学

R. d'Agostino (バリ大学、イタリア)
J. G. Han (成均館大学、韓国)
U. R. Kortshagen (ミネソタ大学、アメリカ)
高本 達也(シャープ(株))
吉田 豊信(東京大学)

窒化物半導体

V. Haerle (OSRAM、ドイツ)
太田 光一(豊田合成(株))
C. J. Sun (工業技術研究院、台湾)

ナノ材料

P. Milani (ミラノ大学、イタリア)
L. A. Rocha (ミーニョ大学、ポルトガル)

産学官連携

東 哲郎(東京エレクトロン(株))
泉谷 渉((株)産業タイムズ社)
E. Schultheiss (フラウンホーファー研究所、ドイツ)

パネルディスカッション (敬称略)

先進プラズマ科学の具体的応用と産学官連携

モデレーター

泉谷 渉((株)産業タイムズ社)

パネリスト

M. Goeckner (テキサス大学ダラス校、アメリカ)
J. G. Han (成均館大学、韓国)
堀 勝(名古屋大学)
保坂 重敏(東京エレクトロン(株))
佐藤 誠(丸文(株))
E. Schultheiss (フラウンホーファー研究所、ドイツ)

3月10日(水)

レジストレーション

プラズマ⑤
CVDプロセス

窒化物⑦
白色LEDとその場観察

ナノ材料⑤
コンボジット・
傾斜機能材料

休憩

プラズマ⑥
太陽電池

窒化物⑧
紫外デバイス

ナノ材料⑥
ナノバーティクル

昼食

ポスターセッション B

プラズマ⑦
先進プラズマ応用と産学官連携のあり方

同時通訳あり

休憩

プラズマ⑧ パネルディスカッション
先進プラズマ科学の具体的応用と産学官連携

同時通訳あり

閉会の辞

<http://www.isplasma.jp/>